

受付番号票貼付欄

特例有限会社変更登記申請書

1. 会社法人等番号

フリガナ

1. 商号

1. 本店

1. 登記の事由 取締役の変更

1. 登記すべき事項

1. 登録免許税 金 円

1. 添付書類

株主総会議事録	1通
株主の氏名又は名称、住所及び議決権数等を証する書面（株主リスト）	1通
（辞任の場合）辞任届	通
（死亡の場合）死亡届又は法定相続情報一覧図の写し	通
就任承諾書	通
印鑑証明書	通
委任状	1通

上記のとおり、登記の申請をします。

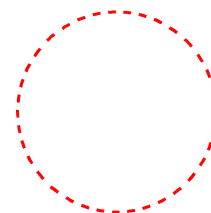
令和 年 月 日

申請人

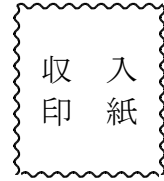
代表取締役

連絡先の電話番号

法務局 支局 御中
出張所



収入印紙貼付台紙



株主総会議事録

(一例です。会社の実情に合わせて作成してください。)

臨時株主総会議事録

令和〇年〇月〇日午前〇時〇分から、当会社の本店において、臨時株主総会を開催した。

株主の総数 〇〇名

発行済株式の総数 〇〇〇〇株

(自己株式の数 〇〇〇〇株)

(注) 自己株式がある場合に記載します。自己株式とは、株式会社が保有する自己の株式をいいます。

議決権を行使することができる株主の数 〇〇名

議決権を行使することができる株主の議決権の数

〇〇〇〇個

出席株主数 (委任状による者を含む。)

〇〇〇〇名

出席株主の議決権の数

〇〇〇〇個

出席取締役 〇〇 〇〇 (議長兼議事録作成者)

〇〇 〇〇

〇〇 〇〇

以上のとおり株主の出席があったので、定款の定めにより代表取締役〇〇〇〇は議長席につき、本臨時株主総会は適法に成立したので開会する旨を宣言し、直ちに、議事に入った。

議案 取締役の辞任に伴う取締役選任に関する件

議長は取締役〇〇〇〇から辞任の申出があったため、後任者の選任の必要がある旨を述べ、その選任方法を諮ったところ、出席株主中から議長の指名に一任したいとの発言があり、一同これを承認したので、議長は下記の者を後任者に指名し、この者につきその可否を諮ったところ、満場異議なくこれに賛成したので、下記のとおり就任することに可決確定した。

取締役 〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 〇〇 〇〇

なお、被選任者は、席上その就任を承諾した。

(注) 株主総会の席上で被選任者が就任を承諾し、その旨の記載及び被選任者の住所の記載が議事録にある場合には、申請書に、別途、就任承諾書を添付することを要しません。ただし、被選任者が本議事録に市町村の作成した印鑑証明書と同一の印鑑を押した場合に限ります。この場合、申請書には、「就任承諾書については、株主総会議事録の記載を援用する。」と記載してください。

議長は、以上をもって本日の議事を終了した旨を述べ、午前〇時〇分閉会した。

上記の決議を明確にするため、この議事録を作成し、議長及び出席取締役がこれに記名する。

令和〇年〇月〇日

〇〇商事有限会社臨時株主総会
議事録作成者（議長） 〇〇 〇〇

取締役 〇〇 〇〇

取締役 〇〇 〇〇

- ※3 全議案又は対象となる議案を記載してください。総株主等の同意を要する場合は、記載不要です。
- ※4 自己株式等の議決権を有しない株式は記載しません。ただし、議決権を有していれば、株主総会に出席しなかった株主や議決権を行使しなかった株主も記載してください。
- ※5 株主の氏名等は、総議決権数に対する各株主の議決権数の割合が高い順に記載します。
記載を要する株主の数は、
 - ① 議決権の割合の合計が、3分の2に達するまで
 - ② 10位に達するまでのいずれか少ない人数の株主を記載してください。
なお、同順位の株主が複数いることなどにより②の株主が10名以上いる場合は、その株主全てを任意の形式の別紙を作成して記載してください（例：同順位1位の方が20名いる場合は20名全員を記載します。次の方は21位ですので、当該記載で10位に達したこととなります。）。
- ※6 種類株式発行会社については、種類株式の種類及び種類ごとの数も記載してください。種類株式の名称は、登記された名称を記載してください。
- ※7 株主全員の同意・種類株主全員の同意の場合には、議決権数の割合の欄の記載は不要です。
- ※8 総議決権数にも、自己株式等の議決権を有しない株式は加算しないでください。
- ※9 証明書は、登記申請人名義で作成してください（ただし、組織再編の登記の場合には、例外もあります。詳しくは法務省ホームページをご覧ください。）。

辞任届の例

辞 任 届

私は、このたび一身上の都合により、貴社の取締役を辞任いたしたく、お届けいたします。

令和〇年〇月〇日

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号
〇〇 〇〇 ⑩ (注)

〇〇商事有限会社 御中

(注) 登記所に印鑑を届け出ている取締役が辞任する場合には、辞任届に、登記所届出印による押印又は市区町村に登録している印鑑による押印（市町村長作成の印鑑証明書添付）が必要となります。

また、登記所に印鑑を提出している者がいない場合において、取締役（会社を代表しない取締役を除く。）が辞任するときは、辞任届に、市区町村に登録している印鑑による押印（市町村長作成の印鑑証明書添付）が必要となります。

死亡届の例

死 亡 届

取締役〇〇〇〇は、令和〇年〇月〇日死亡いたしましたので、お届けいたします。

令和〇年〇月〇日

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号
妻 〇〇〇〇

〇〇商事有限会社 御中

就任承諾書の例

就 任 承 諾 書

私は、令和〇年〇月〇日開催の貴社株主総会において、貴社の取締役役に選任されたので、その就任を承諾します。

令和〇年〇月〇日

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号
〇〇 〇〇 ㊟ (注)

〇〇商事有限会社 御中

(注) 市町村に登録した印鑑を押す必要があります。

委任状の例

委 任 状

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号
〇〇 〇〇

私は、上記の者を代理人に定め、下記の権限を委任する。

記

- 1 当会社の取締役の変更の登記の申請をする一切の件
- 1 原本還付の請求及び受領の件 (注) 原本還付を請求する場合に記載します。

令和〇年〇月〇日

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号
〇〇商事有限会社
代表取締役 〇〇 〇〇 ㊟ (注)

(注) 代表取締役が登記所に提出している印鑑を押します。